

新庄公民館卓球大会を開催します

今年度より新たに卓球大会を開催します。経験者はもちろん、初心者にも楽しんでいただけるよう工夫していますので、多くの方々の御参加をお待ちしております。

■開催日時 令和5年1月29日(日)

- ・受付 午前8時30分～
- ・開会 午前8時50分～

■会場 新庄中学校体育館

■参加資格

- ・新庄公民館区に在住されている方
- ・公民館長が特に認めた方

■チーム構成

- ・1チーム2～4名で構成し、1名補欠を加えることも可
- ・学生不可。ただし、小学生は1チーム1名まで出場可
- ・町内会単位で構成する必要はありません。
- ・男性、女性の区別はありません。

■試合方法

- ・団体戦(ダブルス1戦、シングルス2戦)を行います。
- ・トーナメント戦とし、1試合目で敗退したチームはB級トーナメントへ移行します。

※チーム数によって変更する場合があります。

■その他

- ・ラケットの貸出しが必要な場合は、申込時にその旨を新庄公民館までお伝えください。

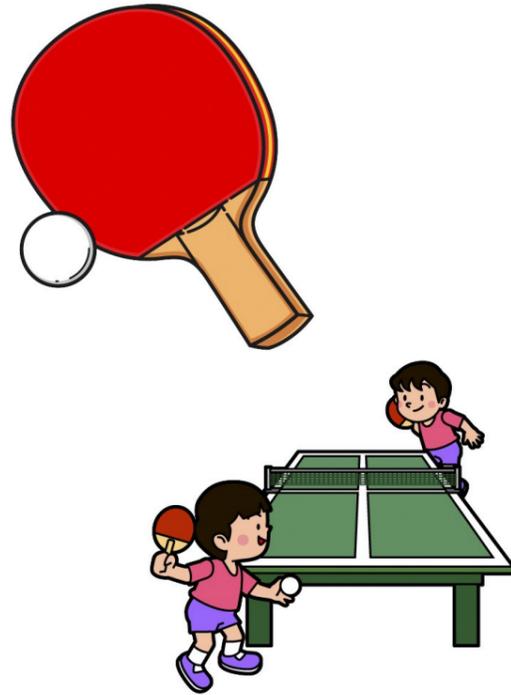
■お申込み

1月24日(火) 締切 ※練習会に持参も可
地区の体育委員、または新庄公民館(22-1606)まで

今後の新型コロナウイルス感染症の状況により予定を変更する場合があります。あらかじめ御了承ください。

練習会のお知らせ

日程：1月24日(火) 新庄中学校体育館
時間：午後7時30分～午後9時頃



資源回収について

1月の古紙拠点回収日は、
11日(水)、25日(水)です。

- 「紙紐」でくくってください。
- 「回収日の朝」に出してください。

「ビン・缶類」につきましては、毎日持込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館「べんけい号」運行日程

場所	日	時
新庄公民館前	1月5日(木)	16:00～16:30
	2月1日(水)	16:00～16:30

※貸出カードを御持参ください。

新庄公民館サークル 俳句同好会 習作(師走)	雑炊を啜りてW杯談議	風花の朝日の中にふはり舞ふ	みの虫の養ぶらさげてよき日和	生きがひの小さき畠菜を間引く	何もなき畦の彩り草紅葉	祈り解き目に染む空や開戦日
	山中晴美	山本さざ子	愛洲みよし	中谷悦子	掘綾子	松本武千代

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/

令和5年

1月

睦月/JAN

新庄公民館 だより

発行：田辺市新庄公民館
館長：小山裕史 主事：田上拓未
〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
公民館区内統計情報(令和4年11月末)
【人口：5,716 世帯数：2,920】

新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

新庄町内の皆様には、よいお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、公民館の運営並びに各種活動に多大な御支援、御協力をいただき誠にありがとうございます。この場をお借りして心から感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬ御支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年(令和4年)の新年挨拶では、新型コロナウイルスに関して「令和3年12月現在、和歌山県では患者の発生は、ほとんど見られません。」と申し上げたところであり、実際に昨年12月中の発生は、1件だけでしたが、未だに収束する気配はありません。令和4年12月15日現在、県内の新規発生件数は1,129人、累計は172,776人ですから、県人口903,172人(令和4年10月1日)で割ると約19.1パーセントとなり、計算上では県民5人に1人が感染したことになります。また、私は、今まで2回濃厚接触者として自宅療養し、幸いにも検査結果は陰性でしたが、コロナ感染が他人事ではなく、ごく身近に発生する日常的な出来事であることを実感しました。今後もwithコロナを十分に意識した行動が必要であり、さらには、令和5年中には、新型コロナウイルスが、通常のインフルエンザと同じ対策で日常生活が送れるような日々が来ることを願っています。

令和4年中の公民館行事は、感染対策を行いながら可能な限り開催できるよう努め、概ね予定どおり開催することができました。体育事業「ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・ゲートボール・ファミリーバトミントン・盆野球」については、公民館体育委員や各町内会の皆さんの御協力の下に参加者を増やすことができました。また、文化事業「秋の文化祭(展示の部・発表の部)・いけばな子ども教室」を開催し、文化祭の発表では、新しい出演者もあり、大いに盛り上がりました。やはり公民館活動を活性化するためには、今までの事業を大事にしながらも新たな参加者を増やしていく必要があると思われました。

その中で、8月に予定していた新庄夏まつりは、直前まで開催できるよう準備を進めていたが、直近の感染状況から中止の判断を下しました。私は、このことが大変残念であり、地域の子どもたちに申し訳ない思いでいっぱいです。夏の甲子園大会で優勝した仙台育英高校須江監督が「青春って、すごく密なので」と発言し、多くの共感を得ました。やはり、子どもたちは、将来に向けてその時々で密になり触れ合って様々な経験をする必要があり、大人の行事を中止することとは、意味が違うことを認識しました。令和5年度は、このことを十分に踏まえ、開催時期を変更してでも、夏まつりは必ず開催するように努めますので、御理解をお願いします。

最後になりましたが、この新しい年が皆様方にとりましてより良い年となりますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

新庄公民館 館長 小山 裕史

